平成２９年度 光鯱会本部　第３回　幹事会議事録	日時	平成 29 年 6 月 6 日（火）18:30～
	場所	24 号館　116 号室
	記録者	藤井
出席者：高木、松田、内藤、岡、夏目、浅野、井上、田中(俊)、成田、横井、林、伊藤、馬渕、松本、上本、岩井、石川、保坂、藤井		
欠席者：井戸田、河辺、田中(康)、平野、中村、渡辺、平林、犬飼、高村、水野		

イブニングレクチャー

講師：楠原先生　（担当幹事：岩井氏）

耐震設計に係る建築基準法の改定の歴史や、大破・中破・小破の定義などについて概説いただいた後、実際に調査にあたられた熊本地震における鉄筋コンクリート造建物の被害写真をもとに、調査結果と考察についてお話しいただいた。

Ⅰ　議題

１．見学会、評議員会、総会、懇親会を振り返って

内藤氏より、当日の様子を A4 版にまとめたペーパーが資料として配付された。

中薗氏によるささしま地区の歴史や計画に関するレクチャー、中京テレビの計画・設計に関わった田中氏、犬飼氏の話しの後で、普段は拝見できない部屋まで中京テレビの方にご案内いただいたのは、とても良かった。また総会は、普段以上に学生が多かった。

ただし、懇親会は会計上の限度もあって 20 名以下（実際の出席者数は 19 名）に絞った。収支は 37,743 円のプラスであった。

会費納入状況について夏目先生より説明があった。小野会長より自動振込の検討をするよう指示があったため、過去にも検討して見送った経緯があるものの、改めて検討する旨の発言があった。

２．光鯱会だより 第 22 号 発行内容確認

宮本関西支部長の NITechHall に関する寄稿については、宮本支部長より「OB の不甲斐なさを伝えたかった。」とのコメントを受領している旨の報告があった。これに対し、「このような意見があることは承知している。また、文中「コンペ」との記載があるが、正しくは「プロポーザル」であった。」との説明があった。本件については、あえて記事を訂正したり、コメントを付記したりすることはしないこととした。

関東支部と関西支部の「住所、役員、連絡担当者」の書き方が異なっているが、関東支部の都合だろうということでこのままとした。

夏目先生より、光鯱会だよりでは光鯱会賞の画像を例年より多くしたとの説明があり、ホームページにも画像をアップしていただくこととなった。

Ⅱ　その他

１．次回の幹事会議題内容について

＊第 4 回幹事会：平成 29 年 7 月 4 日（火）18:30～　場所：24 号館　116 号室

（内容）・イブニングレクチャー　加茂紀和子先生（担当幹事：上本氏）
・光鯱会だより 第２２号 最終確認

２．その他

（1）名古屋工業会の総会が 6 月 24 日にある。期限を過ぎているが参加申込みを受け付ける旨、横井氏より発言があった。

（2）馬渕孝氏が異動のため、次回より石川慎也氏を後任にする旨、発言と紹介があった。

（3）全国大会の準備をするよう夏目先生より助言があった。ホームカミングデーとあわせて実施するため、講演会はなしとする。ただし、懇親会については学外でどのように開催するか決定する必要がある。

（4）次々回の幹事会（懇親会）は、8 月 8 日(火)とする。

以上　文中敬称略